



白小だより

令和6年 2月2日

特別号

府中市立白糸台小学校
校長 堀 越 新 一

白糸台小学校の教育について（後期を振り返って）アンケート結果

12月に実施した後期保護者アンケートにご協力くださり、ありがとうございました。
皆様からいただいたご回答の集計及び考察を以下にお示しします。

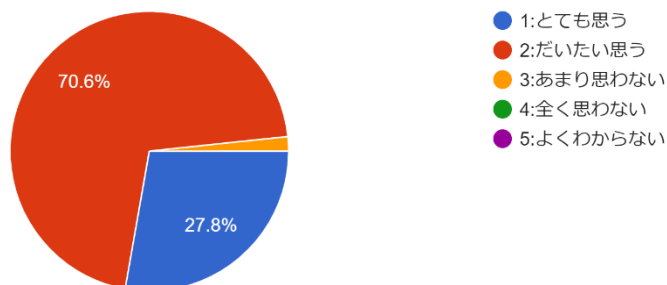
学校・家庭・地域が協働し、「笑顔あふれるみんなの学校」を目指して活用していきます。
引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

（〇は4、5、6年生児童に実施したアンケート結果です。）

【学校に関する項目】

①「学校は」教育方針や活動内容、児童の様子を...者会、学校公開や学校だよりなどで伝えている。

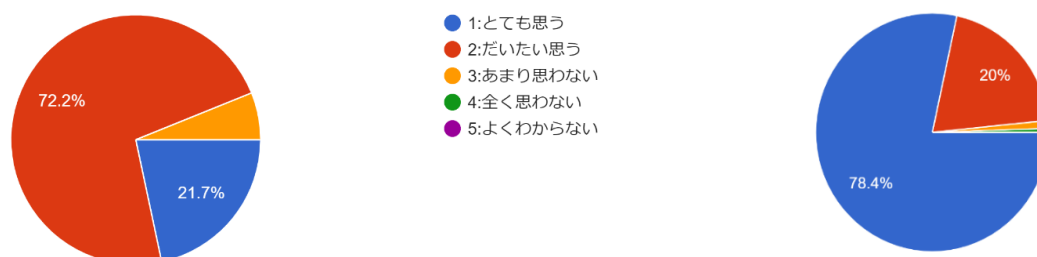
180件の回答



令和5年度2学期より、スマート連絡帳で学校（学年）だよりを配信してきました。
紙媒体では白黒で伝えていたことを、スマート連絡帳で伝えてからはカラーになり、
写真や文字の大きさなど、プラス要素が多く見られました。

また、正門前に掲示板を移動させることで、学校の様子を近隣の方々に知ってもらう
機会にもなりました。

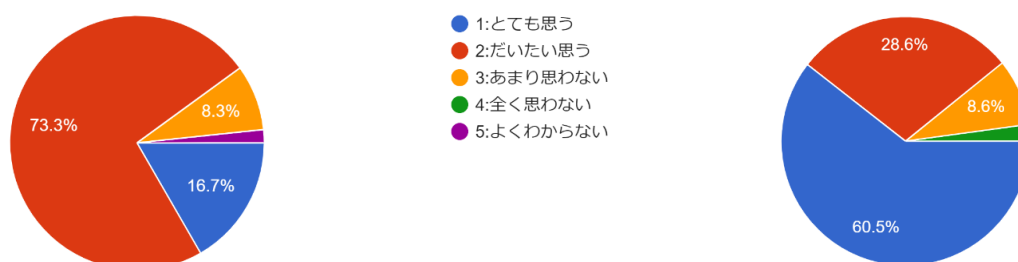
②「学校は」児童の安全（火災や地震、不審者への対応）について配慮している。 ○ 自分の安全は自分で守ろうと心がけている。
180 件の回答



1月1日元旦に、北陸で大きな地震がありました。いつ、どこで、どの時間帯に災害が起こるのか、分かりません。毎月の避難訓練を積み重ねることによって、「自分の安全は自分で守る」と心がけるなど、一人一人の意識は変わってきます。学校での取組について、約9割強のご家庭から、ご理解いただけていると結果が出ました。

今後は、不審者への対応を課題に挙げて、取り組みたいと考えています。

③「学校は」施設や設備を管理し、健康で安全に生活する環境となっている。 ○ 学校は安全なところである。
180 件の回答

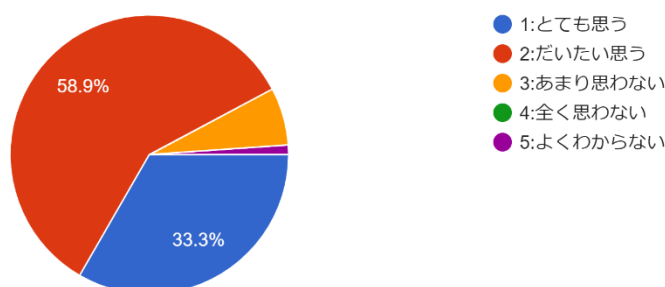


改善要望が多かったトイレの修繕が終わりました。修繕中は、仮設トイレを使用するなどの不便さはありませんでしたが、新しいトイレは、明るく、広々として使いやすいようです。今後の課題は、トイレ使用のルール確立と徹底だと考えています。

毎月、教職員が担当の施設の安全点検を行っています。屋内外問わず、ご来校いただいた際に気になる施設や設備がありましたら、担任もしくは管理職、事務にお伝えください。子供たち全員が学校は安全なところと思えるような環境を整えてまいります。

④「教職員は」保護者との面談や問い合わせについて、誠実に対応している。

180 件の回答

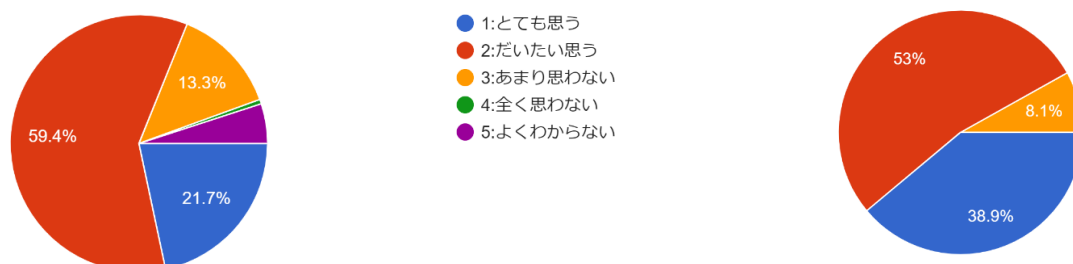


家庭と学校の連絡がうまくいっている場面と、そうでない場面があるようです。前期と比べ、「とても思う」「だいたい思う」が1.5ポイント低くなりました。電話やノート連絡等で、家庭と学校が連絡をしっかりと取れるように心掛けていきます。

また、定期的に行われる保護者会や参観日終了後など、保護者と担任で顔を見合いながら話ができる機会が増えるよう、遠慮なく保護者のみなさまからも担任にお声掛けください。

⑤「教職員は」一人一人の理解状況に合わせて、基礎学力の定着に努めている。 ○ 授業で学んだことを理解できている。

180 件の回答



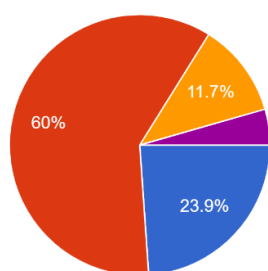
2学期までの学習課題を洗い出し、授業改善や課題設定を見直し、学年末に向けて一人一人の基礎学力向上に取り組んでいきます。

校内で進めている国語の研究から、読み取りや話し合い活動を通して、理解力や発信力が高まっています。

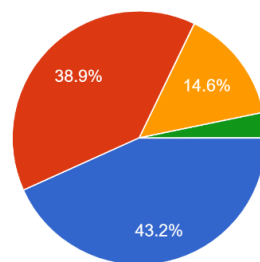
算数では、児童の実態に応じて習熟度別授業を行うことで、学習内容の理解を高めています。また、互いに教え合ったり、説明したりすることで、着実に理解したことを確認することができています。

全ての子供が「できた」「分かった」と思えるよう、授業改善を図ってまいります。

⑥「教職員は」児童の声に耳を傾け、親身になって受けとめようとしている。 ○ 先生が良いところをほめてくれる。
180 件の回答



- 1:とても思う
- 2:だいたい思う
- 3:あまり思わない
- 4:全く思わない
- 5:よくわからない



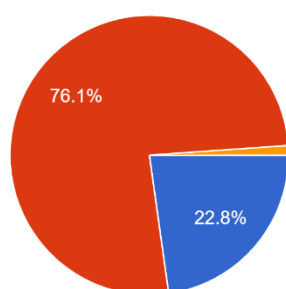
「とても思う」「だいたい思う」の合計で前期から約5ポイント下がっています。クラス担任として、児童とのコミュニケーションは取れていても、一人一人とじっくり話をする機会を取れていないのではないかと振り返っています。子供のシグナルを察知できるように、丁寧に一人一人と接していくよう努めていきます。

また、SC（スクールカウンセラー）や学習支援員等とも連携し、組織的な児童理解に努めています。

子供のよい行動、発言などを捉え、それがなぜよいのか価値付けて、ほめて、成長につなげていきます。

【ご家庭に関する項目】

⑦「家庭は」お子さんの声に耳を傾け、親身になって受けとめようとしている。
180 件の回答



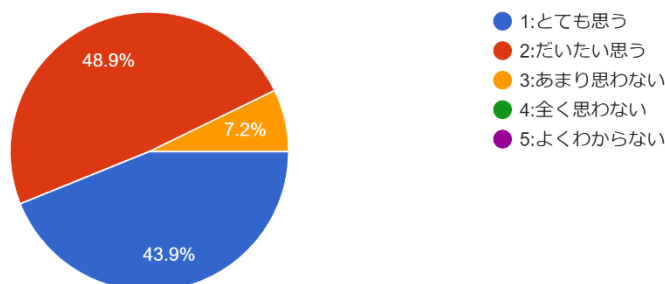
- 1:とても思う
- 2:だいたい思う
- 3:あまり思わない
- 4:全く思わない
- 5:よくわからない

前期も後期も高い割合になっています。各家庭で、子供たちとのコミュニケーションを大切にしていることがよく分かります。食事や団欒といった時間を、これからも大切にしてください。

しかし、お子さんへの対応等で悩んでいるご家庭があると思います。担任やSC等に相談することもお考えさい。

⑧「家庭では」学校や友達との出来事が話題になる。

180 件の回答



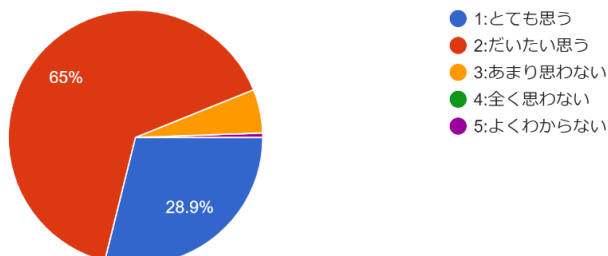
2 学期は、学校行事や様々な行事も多くあり、学校の話やクラスの話が豊富だったようです。話題の中で、友達との関係性を確認できたのではないのでしょうか。

3 学期も「のどじまん大会」や「なわとびタイム」、「6 年生を送る会」などの取組があります。子供たちの活躍を楽しみにしていきましょう。

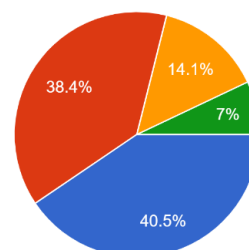
【お子さんに関する項目】

⑨「お子さんは」楽しく学校生活を送っている。

180 件の回答



○ 学校へ行くことが楽しい。



2 学期は、楽しい行事や取組が多くありました。クラスや学年の仲間とのふれあい、異学年の交流など、人と関わりながら仲を深めていきました。また、授業もグループ活動や話し合い活動を入れることで、内容を深めることができましたと考えています。

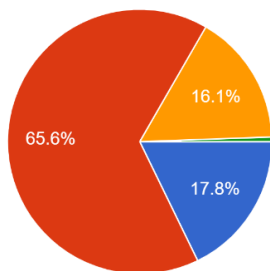
一方、学年が進むにつれて、学習や友達関係に悩む児童も増えてきました。担任だけでなく、学年の教員や管理職も含めた教員、さらに支援員も対応しています。

2 割以上の子供が楽しいと感じていないという結果を受け止め、悩んでいる子供には寄り添って、学習や行事などで地域や友達同士関わる機会を設けながら、明日も通いたくなるような学校をつくってまいります。

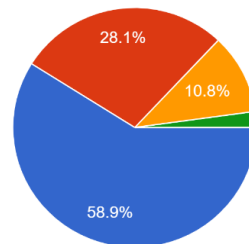
⑩ 「お子さんは」基本的な生活習慣

○ 自分からすすんであいさつをしている。

（挨拶、言葉遣い、早寝早起きなど）が身に付いている。



- 1: とても思う
- 2: だいたい思う
- 3: あまり思わない
- 4: 全く思わない
- 5: よくわからない



声を出さず、うなづくような挨拶の返しをする児童が多く見られます。私たち教職員が積極的に挨拶をしながら、言葉として発するよう指導していきます。

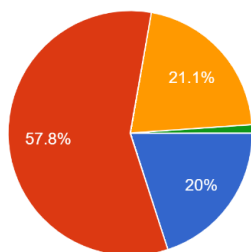
職員室の入退室や場面ごとの言葉遣いを、その都度指導しています。言葉の使い分けができている児童も見られます。

各家庭で、子供に必要な睡眠時間をしっかりと取れるように調整をお願いします。タブレット端末活用のルールを指導しましたが、テレビやゲーム、スマホ等を見たり扱ったりする時間など家庭でもルールを決めてください。

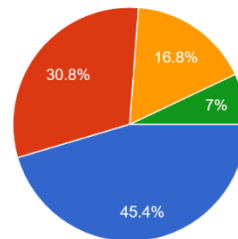
⑪ 「お子さんは」家庭学習の習慣が身に付いている。

○ 宿題や自主学習など家で勉強する習慣がついている。

180 件の回答



- 1: とても思う
- 2: だいたい思う
- 3: あまり思わない
- 4: 全く思わない
- 5: よくわからない



若干ですが、前期と比べて家庭学習の習慣化の割合が伸びました。2学期は学習内容が多く、復習をする機会も多くなったと考えます。学習が定着することで、自分の考えを広め深めることができるようになります。「とても思う」と回答した割合が、保護者と子供たちで大きく違ってきます。保護者の期待に応えるほどの学習ができていないのかもしれません。10分×学年の時間は、集中して学習に向かうよう指導しています。

引き続き、学校から家庭学習の必要性を伝えていきます。各ご家庭での学習時間の確保や支援、指導もよろしくお願いします。